



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月7日

上場会社名 マツダ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7261 URL <https://www.mazda.com/ja/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 毛籠 勝弘  
 問合せ先責任者(役職名) 財務本部 経理部長 (氏名) 渡部 啓治 (TEL) 082-282-1111  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家・メディア向け)

(百万円未満四捨五入)

## 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	3,689,419	3.4	148,254	△25.9	156,769	△34.4	90,579	△45.3
2024年3月期第3四半期	3,566,488	32.3	200,202	82.9	238,998	76.5	165,492	59.8

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 95,594百万円(△55.7%) 2024年3月期第3四半期 215,694百万円(85.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	143.72	143.61
2024年3月期第3四半期	262.67	262.45

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	3,967,102	1,811,972	45.2
2024年3月期	3,791,768	1,757,378	45.8

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 1,793,726百万円 2024年3月期 1,737,585百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	25.00	—	35.00	60.00
2025年3月期	—	25.00	—		
2025年3月期(予想)				30.00	55.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 2024年3月期期末配当金の内訳 普通配当 30円00銭 特別配当 5円00銭

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000,000	3.6	200,000	△20.2	190,000	△40.6	140,000	△32.6	222.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 ー 社 (社名) 、除外 ー 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、四半期決算短信 (添付資料) 11ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご参照ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期3Q	631,803,979株	2024年3月期	631,803,979株
2025年3月期3Q	1,453,685株	2024年3月期	1,728,394株
2025年3月期3Q	630,237,742株	2024年3月期3Q	630,045,801株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件等につきましては、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## 添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態及びキャッシュ・フローの概況 .....	2
(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題 .....	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
第3四半期連結累計期間	
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	11
(会計方針の変更) .....	11
(セグメント情報等) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

※ 参考資料 2025年3月期 第3四半期 決算参考資料（連結）

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

[グローバル販売]

当第3四半期連結累計期間のグローバル販売台数は、米国・メキシコ市場の年間販売台数が過去最高を更新するなど、北米市場での販売が好調に推移したことなどから、前年同期比4.0%増の966千台となりました。

(単位：千台)

	2024年3月期 第3四半期累計	2025年3月期 第3四半期累計	前年同期比	
			増減	増減率
日本	121	102	△18	△15.0%
北米	380	464	+84	+22.0%
欧州	135	130	△5	△3.6%
中国	73	58	△15	△20.4%
その他	222	213	△9	△4.0%
計	930	966	+37	+4.0%
<内訳>				
米国	275	324	+49	+17.9%

[経営成績]

当第3四半期連結累計期間における連結業績は、売上高は3兆6,894億円(前年同期比1,229億円増、3.4%増)、営業利益は1,483億円(前年同期比519億円減、25.9%減)、経常利益は1,568億円(前年同期比822億円減、34.4%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、税金費用604億円等により、906億円(前年同期比749億円減、45.3%減)となりました。

営業利益の主な増減要因は、次のとおりです。

台数・構成	+341億円
販売奨励金	△1,043億円
為替	+539億円
原材料・物流費等	△283億円
コスト改善	+139億円
固定費他	△212億円
計	△519億円

## (2) 当四半期連結累計期間の財政状態及びキャッシュ・フローの概況

[資産、負債及び純資産]

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末より1,753億円増加の3兆9,671億円となり、負債合計は、前連結会計年度末より1,207億円増加の2兆1,551億円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益906億円等により、前連結会計年度末より546億円増加の1兆8,120億円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末より0.6ポイント減少の45.2%(劣後特約付ローンの資本性考慮後46.1%)となりました。

[キャッシュ・フロー]

当第3四半期連結会計期間末において、現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より1,460億円増加の1兆653億円となり、有利子負債は1,120億円増加の6,798億円となりました。この結果、3,855億円のネット・キャッシュ・ポジションとなりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益1,517億円等により、1,435億円の増加(前年同期は2,100億円の増加)となりました。

## 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出768億円等により、704億円の減少(前年同期は893億円の減少)となりました。

以上により、連結フリー・キャッシュ・フロー(営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローの合計)は、731億円の増加(前年同期は1,207億円の増加)となりました。

## 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債及び長期借入金による資金調達に対し、配当金の支払いや長期借入金の返済等により、652億円の増加(前年同期は1,154億円の減少)となりました。

## (3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

## 型式指定申請に関する国土交通省への調査報告と指導について

当社は、2024年1月に国土交通省から要請があった「型式指定申請における不正行為の有無等に係る実態調査」に基づき、調査対象期間(\*1)におけるすべての型式指定申請2,403試験を対象に調査を行いました。調査の結果、2つの試験項目について、計5試験で不正があったことを確認し、2024年5月30日に同省に報告いたしました。

その後、6月10日より同省による立入検査を受け、6月28日に同省から、本事案に対する指導、基準適合性の確認結果及び現行生産車の出荷停止指示の解除などについて公表がありました。この中で、立入検査の結果を踏まえ、当社にて策定した再発防止策を確実に実施するとともに、その実施状況について、当分の間、半年ごとに報告するよう指導がありました。なお、対象の5車種(\*2)については、基準に適合していることを同省に確認いただいております。

これに伴い、2024年5月30日より出荷停止としていた現行生産車2車種(\*3)については、7月より出荷・生産を再開しております。

当社は、この度の指導を真摯に受けとめ、今後、全社で再発防止の取り組みを確実に実施し、信頼回復に努めてまいります。

(\*1) 調査対象期間は、2014年1月から2024年1月の10年間

(\*2) 国内向けアテンザ、アクセラ、アテンザ/MAZDA6、ロードスターRF、MAZDA2(1.5Lガソリンエンジン車)

(\*3) 国内向けロードスターRF、MAZDA2(1.5Lガソリンエンジン車)

## (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2024年11月7日に公表しました業績予想から変更はありませんが、足元の実勢を踏まえ、前提となるグローバル販売台数と為替レートについて、以下のとおり見直しを行っております。

連結業績及びグローバル販売台数の見通し(2024年4月1日～2025年3月31日)

連結業績

(単位：億円)

	通期	前期比	前回発表予想比	
			増減額	増減率
売上高	50,000	+3.6%	0	0%
営業利益	2,000	△20.2%	0	0%
経常利益	1,900	△40.6%	0	0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,400	△32.6%	0	0%
為替レート (円)	USドル	+8	+4	
	ユーロ	+7	+1	

## グローバル販売台数

(単位：千台)

	通期	前期比	前回発表予想比	
			増減	増減率
日 本	150	△6.2%	0	0%
北 米	605	+17.6%	0	0%
欧 州	183	+1.5%	0	0%
中 国	78	△19.7%	△20	△20.7%
その他	314	+8.5%	0	0%
計	1,330	+7.2%	△20	△1.5%

※上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しで、リスクや不確実性を含んでおり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を行うことは控えるようお願いいたします。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社の事業を取り巻く経済情勢、為替レート等が含まれます。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	818,563	962,348
受取手形及び売掛金	163,426	129,721
有価証券	104,000	106,000
棚卸資産	680,452	736,630
その他	228,155	205,550
貸倒引当金	△1,567	△1,046
流動資産合計	1,993,029	2,139,203
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	205,336	204,783
機械装置及び運搬具（純額）	405,095	421,450
土地	419,653	415,256
リース資産（純額）	24,498	36,013
その他（純額）	138,293	143,546
有形固定資産合計	1,192,875	1,221,048
無形固定資産	62,727	67,898
投資その他の資産		
投資有価証券	304,378	285,623
退職給付に係る資産	96,107	99,127
その他	142,931	154,479
貸倒引当金	△279	△276
投資その他の資産合計	543,137	538,953
固定資産合計	1,798,739	1,827,899
資産合計	3,791,768	3,967,102

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	435,290	449,318
短期借入金	30,304	34,433
1年内償還予定の社債	20,000	—
1年内返済予定の長期借入金	94,238	121,977
リース債務	7,231	7,925
未払法人税等	79,079	6,801
未払費用	403,325	392,261
製品保証引当金	156,383	175,239
その他	179,767	183,605
流動負債合計	1,405,617	1,371,559
固定負債		
社債	45,000	90,000
長期借入金	359,122	413,710
リース債務	19,894	31,032
再評価に係る繰延税金負債	64,345	64,345
環境規制関連引当金	29,505	56,606
退職給付に係る負債	67,594	70,362
その他	43,313	57,516
固定負債合計	628,773	783,571
負債合計	2,034,390	2,155,130
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	283,957	283,957
資本剰余金	263,007	263,059
利益剰余金	875,629	928,135
自己株式	△1,873	△1,575
株主資本合計	1,420,720	1,473,576
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	77,407	57,933
繰延ヘッジ損益	135	216
土地再評価差額金	145,099	145,360
為替換算調整勘定	55,394	80,794
退職給付に係る調整累計額	38,830	35,847
その他の包括利益累計額合計	316,865	320,150
新株予約権	471	398
非支配株主持分	19,322	17,848
純資産合計	1,757,378	1,811,972
負債純資産合計	3,791,768	3,967,102



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	3,566,488	3,689,419
売上原価	2,798,495	2,895,324
売上総利益	767,993	794,095
販売費及び一般管理費	567,791	645,841
営業利益	200,202	148,254
営業外収益		
受取利息	14,392	20,966
持分法による投資利益	7,968	10,274
為替差益	26,052	—
その他	6,573	7,345
営業外収益合計	54,985	38,585
営業外費用		
支払利息	5,796	8,000
債権売却損	7,052	9,430
為替差損	—	6,973
その他	3,341	5,667
営業外費用合計	16,189	30,070
経常利益	238,998	156,769
特別利益		
固定資産売却益	194	1,390
関係会社事業損失引当金戻入額	75	—
その他	13	334
特別利益合計	282	1,724
特別損失		
固定資産除売却損	3,211	5,773
減損損失	386	1,062
その他	359	7
特別損失合計	3,956	6,842
税金等調整前四半期純利益	235,324	151,651
法人税、住民税及び事業税	84,075	29,270
法人税等調整額	△15,316	31,105
法人税等合計	68,759	60,375
四半期純利益	166,565	91,276
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,073	697
親会社株主に帰属する四半期純利益	165,492	90,579

## 四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	166,565	91,276
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,629	△19,470
繰延ヘッジ損益	140	△24
為替換算調整勘定	20,252	21,501
退職給付に係る調整額	363	△2,971
持分法適用会社に対する持分相当額	6,745	5,282
その他の包括利益合計	49,129	4,318
四半期包括利益	215,694	95,594
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	214,036	93,603
非支配株主に係る四半期包括利益	1,658	1,991

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	235,324	151,651
減価償却費	84,779	87,546
減損損失	386	1,062
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	49	△511
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	34,390	18,842
環境規制関連引当金の増減額 (△は減少)	8,543	28,471
退職給付に係る資産負債の増減額	△5,050	△4,234
受取利息及び受取配当金	△16,267	△23,579
支払利息	5,796	8,000
持分法による投資損益 (△は益)	△7,968	△10,274
有形固定資産除売却損益 (△は益)	3,016	4,383
売上債権の増減額 (△は増加)	28,425	35,059
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△36,761	△50,540
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△34,279	31,642
仕入債務の増減額 (△は減少)	△49,034	9,115
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	20,708	△23,888
その他	△44,268	△37,690
小計	227,789	225,055
利息及び配当金の受取額	23,006	30,802
利息の支払額	△5,528	△7,525
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△35,251	△104,854
営業活動によるキャッシュ・フロー	210,016	143,478
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△3,248	4
投資有価証券の取得による支出	△2,408	△433
有形固定資産の取得による支出	△68,725	△76,812
有形固定資産の売却による収入	760	8,458
無形固定資産の取得による支出	△15,627	△17,887
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	2	16,204
その他	△41	53
投資活動によるキャッシュ・フロー	△89,287	△70,413

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	34,705	4,129
長期借入れによる収入	73,000	166,300
長期借入金の返済による支出	△187,481	△83,985
社債の発行による収入	—	44,808
社債の償還による支出	—	△20,000
セール・アンド・リースバックによる収入	73	58
リース債務の返済による支出	△4,178	△4,785
配当金の支払額	△31,501	△37,812
非支配株主への配当金の支払額	△88	△3,465
自己株式の純増減額 (△は増加)	94	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△115,376	65,247
現金及び現金同等物に係る換算差額	23,203	7,697
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	28,556	146,009
現金及び現金同等物の期首残高	717,093	919,265
現金及び現金同等物の四半期末残高	745,649	1,065,274

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	欧州	その他 の地域	計		
売上高							
外部顧客への売上高	716,915	1,722,917	632,489	494,167	3,566,488	—	3,566,488
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,289,704	466,966	28,070	59,155	2,843,895	△2,843,895	—
計	3,006,619	2,189,883	660,559	553,322	6,410,383	△2,843,895	3,566,488
セグメント利益	181,080	60,467	16,317	18,798	276,662	△76,460	200,202

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	欧州	その他 の地域	計		
売上高							
外部顧客への売上高	698,945	2,062,521	505,610	422,343	3,689,419	—	3,689,419
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,108,199	396,487	27,107	57,579	2,589,372	△2,589,372	—
計	2,807,144	2,459,008	532,717	479,922	6,278,791	△2,589,372	3,689,419
セグメント利益	28,405	58,796	12,404	17,594	117,199	31,055	148,254

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。